

県立農業技術大学校の学生確保及び就農状況について

（令和2年5月28日）
農業技術課

1 経過

県立農業技術大学校では、農業関連高校との連携強化や農業法人等から求められる人材の育成など、効果的・効率的な学校運営となるよう改善を続け、就職就農と将来の独立就農を推進している。

2 学生確保と就農への取組内容

学生数確保	就農への取組
①社会人入試（AO入試）の実施（H20年度～）	①農業法人等との交流，ガイダンスの実施
②オープンキャンパスの複数回実施（H21年度～）	②「クボタ・ヤンマー連携協定」による実習強化
③農業関連高校との連携（宿泊学習等）	③野菜コースへ就農実践専攻を設置（H28.4～）

3 入学生の推移（平成28年度～令和2年度実績）

（単位：人）

学生内訳	年度別入学生数の推移					（参考）		
	H28	H29	H30	R元	R2	令和2年度在校生内訳		
一学年定員 (a)	40					1年生	2年生	合計
入学生数 (b)	31	22	20	29	28	28	25	53
農業関連高校出身	18	13	11	12	12	12	11	23
農業関連高校以外高校出身	10	7	9	13	13	13	12	25
一般社会人等	3	2	0	4	3	3	2	5
入学定員充足率 (%) (b/a)	77.5	55.0	50.0	72.5	70.0	-		
非農家率 (%)	67.7	68.2	55.0	65.5	64.3	-		

4 卒業生の進路（平成27年度～令和元年度実績）

（単位：人）

卒業年度	H27	H28	H29	H30	R元
卒業生数 (a)	27	34	28	20	17
就農小計 (b)	19	16	17	14	11
自営	5	3	1	3	1
農業法人等	11	11	15	11	10
就農に向けた研修	3	2	1	0	0
農業関連就職（JA，農機具会社等）	6	13	9	4	3
一般企業就職	2	5	2	1	3
その他	0	0	0	1	0
就農率 (%) (b/a)	70.4	47.1	60.7	70.0	64.7

5 今後の取組

- 学生の確保に向けて、引き続き、農業関連高校との連携や県立農業技術大学校に関心の高い高校への訪問、動画やSNSを活用した情報発信の検討、就農応援フェアへの参加などにより大学校をアピールする。
- 就農に向けて必要な学修事項の体系化及び修得状況が見える化した農力獲得チャートの活用により、学生の学びを支援する。
- 学生の半数以上が非農家出身であることから、引き続き農業法人等との雇用就農ガイダンス等により学生とのマッチングを行うほか、GAPの実践、就農実践専攻や模擬経営実習を通じ、企業経営体から求められる実践力を持った人材の育成強化に努める。